

## 令和3年度第2回函館方面江差警察署協議会議事概要

### 1 開催日時

令和3年12月16日（木） 午後1時30分から午後2時45分まで

### 2 開催場所

函館方面江差警察署 大会議室

### 3 出席者

- (1) 協議会委員 4人（定員6人）
- |     |           |
|-----|-----------|
| 会 長 | 小 笠 原 隆   |
| 委 員 | 太 田 豊 子   |
| 委 員 | 庄 山 江 利 子 |
| 委 員 | 松 崎 真 由 美 |
- (2) 警察署員 5人
- |           |         |
|-----------|---------|
| 署 長       | 武 田 直 人 |
| 副署長兼警務課長  | 佐 藤 直 哉 |
| 刑事・生活安全課長 | 木 村 公 哉 |
| 地域課長      | 齋 藤 明   |
| 交通課長      | 上 野 貴 弘 |
| 警務係長      |         |
| 警務主任      |         |

### 4 会長挨拶

### 5 署長挨拶

### 6 江差警察署の業務推進状況

- (1) 犯罪発生・検挙状況  
(2) 交通事故の発生状況

### 7 前回協議会における要望・意見への回答

- (1) 委 員～乙部町の迂回路において、スピードを出す車が多く、交通量が増えたことで住民が不安を感じている。何か対策をとれないか。

署回答～本年9月に現地において関係機関等と協議を実施し、速度標識や一時停止標識を設置したほか、函本交通課と連携して定期的に道路管理者と協議し、問題の解消に努めている。

- (2) 委 員～私が暮らす街は農業が基幹産業であるが、70歳代～80歳代でも現役で農家として働いているため、免許返納が難しい実情がある。

家族としては、免許証を返納して欲しい、運転しないで欲しいと思っても、本人が聞き入れないということも聞き及んでいる。

署回答～管内特有の事情もあり、難しい問題でもあるが、幅広い意見を聴取する必要があると認められたため、第2回協議会の諮問事項とさせていただいた。

## 8 諮問事項

### (1) 「運転免許証の自主返納に向けた取組」について

#### ア 諮問事項の説明

- 当署管内の事故実態
- 最近の発生事例
- 警察署の取組

#### イ 委員からの要望・意見（答申）

委員～今回の協議会の前に、私が住む町の施策について調べたところ、免許証のない高齢者の移送サービスを実施しているとのことであった。町では、自主返納した高齢者にこうしたサービスを周知しているとのことであったが、こうしたサービスは、自主返納を迷っている、検討している高齢者にこそ必要な情報であると思う。

自主返納に関係する自治体等のサービスについては、警察からも広く広報することが必要なのではないか。

署説明～委員の答申のとおり、各自治体において取り組んでいる施策については、自主返納を検討している高齢者やその家族に周知されていない部分があるものと思われる。

自主返納を検討している人の判断に資する情報については、警察署でも周知方法等を検討するとともに、自治体との連携方策についても検討してまいりたい。

委員～高齢者の視点では、家族から進められても、まだ大丈夫とってしまう部分がある。警察から客観的な視点で自主返納した方がいいのではと言われることで自主返納に踏み切る高齢者もいるのではないか。

その意味で、警察署で取り組んでいるドライブレコーダーを活用した診断は効果的ではないか。

署説明～高齢運転者に対するドライブレコーダーの貸し出しと録画映像による運転診断の実施については、今後も進めてまいりたい。

### (2) 「警察署における情報発信の在り方」について

#### ア 諮問事項の説明

- 警察署における情報発信の概要
- 活用している情報発信ツール

#### イ 委員からの要望・意見（答申）

委員～最近警察署の取組や注意喚起の啓発などを、よく新聞やテレビ、自治体の広報紙などで見かけており、警察署に親しみを感じている。情報発信は大切で、そういったことに目を向けているのは大変良い取組だと思う。

署説明～情報発信の取組は、当署だけではなく、道警の組織全体で取り組んでいるものでもある。今後も、住民の方々が求めている情報をタイムリーに発信してまいりたい。

委員～町の広報紙に駐在所のミニ広報紙が折り込まれているのをよく見かける。

署説明～駐在所員には、地域に溶け込んだ活動により、地域の実態に即した情報を発信するよう指導している。

委員～ほくとくん防犯メールを登録しているが、文面が長いと感じることがある。もっと簡潔な内容とし、短い文章で内容が伝わる努力をしていただきたい。

署説明～今後防犯メールを発出する際、簡潔な文章を心掛けてまいりたい。

## 9 その他の要望・意見

### (1) 夜光反射材の普及啓発について

委員～先般、警察署から夜光反射材をいただいた。使ってみたところ、大変使いやすく、交通事故防止に効果があるものと感じているので、是非とも広く周知し、啓発していただきたい。

なお、たすき型のものもあれば良いと思うので、その点も検討していただきたい。

署説明～夜光反射材については、特に薄暮時間帯の事故防止には効果的であり、管内の高齢者に手渡ししながら、地道な啓発活動を行っている。たすき型の反射材については今後の参考とさせていただきたい。

### (2) 上ノ国町のラウンドアバウトについて

委員～先日路面凍結した際、ラウンドアバウトが大変滑りやすくなり危険だったと聞いている。事故防止に取り組んでいただきたい。

署説明～ラウンドアバウトの状況については、管轄の駐在所等にも共有して注視し、危険な状況があれば、道路管理者等と連携して対処してまいりたい。

また、ラウンドアバウトの設置から一定期間が経過し、通行ルールの再度周知が必要と思われるため、現在、様々なツールを活用して啓発に努めているところである。

## 10 次回の開催予定

3月中を予定